

特祷 大斎節第5主日

全能の神よ、み子イエス・キリストは大祭司として来られ、その血をもって至聖所に入り、ただ一たび永遠の贖いを全うされました。どうかご自身を神に献げられたキリストの血によって、わたしたちの良心を死に至る行いから清め、あなたに仕えさせてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

旧約聖書 エゼキエル書 [1・1-3、(4-10)、11-14]

¹ 主の手がわたしの上に臨んだ。わたしは主の霊によって連れ出され、ある谷の真ん中に降ろされた。そこは骨でいっぱいであった。² 主はわたしに、その周囲を行き巡らせた。見ると、谷の上には非常に多くの骨があり、また見ると、それらは甚だしく枯れていた。³ そのとき、主はわたしに言われた。「人の子よ、これらの骨は生き返ることができるか。」わたしは答えた。「主なる神よ、あなたのみがご存じです。」

⁴ そこで、主はわたしに言われた。「これらの骨に向かって預言し、彼らに言いなさい。枯れた骨よ、主の言葉を聞け。⁵ これらの骨に向かって、主なる神はこう言われる。見よ、わたしはお前たちの中に霊を吹き込む。すると、お前たちは生き返る。⁶ わたしは、お前たちの上に筋をおき、肉を付け、皮膚で覆い、霊を吹き込む。すると、お前たちは生き返る。そして、お前たちはわたしが主であることを知るようになる。」

⁷ わたしは命じられたように預言した。わたしが預言していると、音がした。見よ、カタカタと音を立てて、骨と骨とが近づいた。⁸ わたしが見ていると、見よ、それらの骨の上に筋と肉が生じ、皮膚がその上をすっかり覆った。しかし、その中に霊はなかった。⁹ 主はわたしに言われた。「霊に預言せよ。人の子よ、預言して霊に言いなさい。主なる神はこう言われる。霊よ、四方から吹き来れ。霊よ、これらの殺されたものの上に吹きつけよ。そうすれば彼らは生き返る。」

¹⁰ わたしは命じられたように預言した。すると、霊が彼らの中に入り、彼らは生き返って自分の足で立った。彼らは非常に大きな集団となった。

¹¹ 主はわたしに言われた。「人の子よ、これらの骨はイスラエルの全家である。彼らは言っている。『我々の骨は枯れた。我々の望みはうせ、我々は滅びる』と。¹² それゆえ、預言して彼らに語りなさい。主なる神はこう言われる。わたしはお前たちの墓を開く。わが民よ、わたしはお前たちを墓から引き上げ、イスラエルの地へ連れて行く。¹³ わたしが墓を開いて、お前たちを墓から引き上げるとき、わが民よ、お前たちはわたしが主であることを知るようになる。¹⁴ また、わたしがお前たちの中に霊を吹き込むと、お前たちは生きる。わたしはお前たちを自分の土地に住まわせる。そのとき、お前たちは主であるわたしがこれを語り、行ったことを知るようになる」と主は言われる。

詩編 第130編

- 1 主よ、深い淵からあなたに叫び || 嘆き祈るわたしの声を聞いてください
- 2 主よ、あなたが目を留められるなら || 主よ、だれがあなたの前に立ちえよう
- 3 しかし、あなたの赦しのために || 人はあなたを畏れかしこむ
- 4 わたしは主を待ち望む、わたしの魂は待ち望む || わたしはみ言葉に寄り頼む
- 5 夜回りが暁を待ち望むにもまして || わたしの魂は主を待ち望む
- 6 イスラエルよ、主に寄り頼め || 主は豊かな贖いに満ち、慈しみ深い
- 7 神は、すべての罪から || イスラエルを救われる

使徒書 ローマの信徒への手紙 [6・16-23]

¹⁶ 知らないのですか。あなたがたは、だれかに奴隷として従えば、その従っている人の奴隷となる。つまり、あなたがたは罪に仕える奴隷となって死に至るか、神に従順に仕える奴隷となって義に至るか、どちらかなのです。¹⁷ しかし、神に感謝します。あなたがたは、かつては罪の奴隷でしたが、今は伝えられた教えの規範を受け入れ、それに心から従うようになり、¹⁸ 罪から解放され、義に仕えるようになりました。¹⁹ あなたがたの肉の弱さを考慮して、分かりやすく説明しているのです。かつて自分の五体を汚れと不法の奴隷として、不法の中に生きていたように、今これを義の奴隷として献げて、聖なる生活を送りなさい。²⁰ あなたがたは、罪の奴隷であったときは、義に対しては自由の身でした。²¹ では、そのころ、どんな実りがありましたか。あなたがたが今では恥ずかしいと思うものです。それらの行き着くところは、死にほかならない。²² あなたがたは、今は罪から解放されて神の奴隷となり、聖なる生活の実を結んでいます。行き着くところは、永遠の命です。²³ 罪が支払う報酬は死です。しかし、神の賜物は、わたしたちの主キリスト・イエスによる永遠の命なのです。

福音書 ヨハネによる福音書 [11・(1-16)、17-44]

¹ ある病人がいた。マリアとその姉妹マルタの村、ベタニアの出身で、ラザロといった。² このマリアは主に香油を塗り、髪の毛で主の足をぬぐった女である。その兄弟ラザロが病気であった。³ 姉妹たちはイエスのもとに人をやって、「主よ、あなたの愛しておられる者が病気なのです」と言わせた。⁴ イエスは、それを聞いて言われた。「この病気は死で終わるものではない。神の栄光のためである。神の子がそれによって栄光を受けるのである。」⁵ イエスは、マルタとその姉妹とラザロを愛しておられた。⁶ ラザロが病気だと聞いてからも、なお二日間同じ所に滞在された。⁷ それから、弟子たちに言われた。「もう一度、ユダヤに行こう。」⁸ 弟子たちは言った。「ラビ、ユダヤ人たちがついこの間もあなたを石で打ち殺そうとしたのに、またそこへ行かれるのですか。」⁹ イエスはお答えになった。「昼間は十二時間あるではないか。昼のうちに歩けば、つまづくことはない。この世の光を見ているからだ。¹⁰ しかし、夜歩けば、つまづく。その人の内に光

がないからである。」¹¹ こうお話しになり、また、その後で言われた。「わたしたちの友ラザロが眠っている。しかし、わたしは彼を起こしに行く。」¹² 弟子たちは、「主よ、眠っているのであれば、助かるでしょう」と言った。¹³ イエスはラザロの死について話されたのだが、弟子たちは、ただ眠りについて話されたものと思ったのである。¹⁴ そこでイエスは、はっきりと言われた。「ラザロは死んだのだ。¹⁵ わたしがその場に居合わせなかったのは、あなたがたにとってよかった。あなたがたが信じるようになるためである。さあ、彼のところへ行こう。」¹⁶ すると、ディディモと呼ばれるトマスが、仲間の弟子たちに、「わたしたちも行って、一緒に死のうではないか」と言った。

¹⁷ さて、イエスが行って御覧になると、ラザロは墓に葬られて既に四日もたっていた。¹⁸ ベタニアはエルサレムに近く、十五スタディオンほどのところにあった。¹⁹ マルタとマリアのところには、多くのユダヤ人が、兄弟ラザロのことで慰めに来ていた。²⁰ マルタは、イエスが来られたと聞いて、迎えに行ったが、マリアは家の中に座っていた。²¹ マルタはイエスに言った。「主よ、もしここにいてくださいましたら、わたしの兄弟は死ななかつたでしょうに。²² しかし、あなたが神にお願いになることは何でも神はかなえてくださると、わたしは今でも承知しています。」²³ イエスが、「あなたの兄弟は復活する」と言われると、²⁴ マルタは、「終わりの日の復活の時に復活することは存じております」と言った。²⁵ イエスは言われた。「わたしは復活であり、命である。わたしを信じる者は、死んでも生きる。²⁶ 生きていてわたしを信じる者はだれも、決して死ぬことはない。このことを信じるか。」²⁷ マルタは言った。「はい、主よ、あなたが世に来られるはずの神の子、メシアであるとわたしは信じております。」²⁸ マルタは、こう言ってから、家に帰って姉妹のマリアを呼び、「先生がいらして、あなたをお呼びです」と耳打ちした。²⁹ マリアはこれを聞くと、すぐに立ち上がり、イエスのもとに行った。³⁰ イエスはまだ村には入らず、マルタが出迎えた場所におられた。³¹ 家の中でマリアと一緒にいて、慰めていたユダヤ人たちは、彼女が急に立ち上がって出て行くのを見て、墓に泣きに行くのだらうと思い、後を追った。³² マリアはイエスのおられる所に来て、イエスを見るなり足もとにひれ伏し、「主よ、もしここにいてくださいましたら、わたしの兄弟は死ななかつたでしょうに」と言った。³³ イエスは、彼女が泣き、一緒に来たユダヤ人たちも泣いているのを見て、心に憤りを覚え、興奮して、³⁴ 言われた。「どこに葬ったのか。」彼らは、「主よ、来て、御覧ください」と言った。³⁵ イエスは涙を流された。³⁶ ユダヤ人たちは、「御覧なさい、どんなにラザロを愛しておられたことか」と言った。³⁷ しかし、中には、「盲人の目を開けたこの人も、ラザロが死なないようににはできなかったのか」と言う者もいた。

³⁸ イエスは、再び心に憤りを覚えて、墓に来られた。墓は洞穴で、石でふさがれていた。³⁹ イエスが、「その石を取りのけなさい」と言われると、死んだラザロの姉妹マルタが、「主よ、四日もたっていますから、もうにおいます」と言った。⁴⁰ イエスは、「もし信じるなら、神の栄光が見られると、言っておいたではないか」と言われた。

⁴¹ 人々が石を取りのけると、イエスは天を仰いで言われた。「父よ、わたしの願いを聞き入れてくださって感謝します。⁴² わたしの願いをいつも聞いてくださることを、わたしは知っています。しかし、わたしがこう言うのは、周りにいる群衆のためです。あなたがわたしをお遣わしになったことを、彼らに信じさせるためです。」⁴³ こう言ってから、「ラザロ、出て来なさい」と大声で叫ばれた。⁴⁴ すると、死んでいた人が、手と足を布で巻かれたまま出て来た。顔は覆いで包まれていた。イエスは人々に、「ほどこいてやって、行かせなさい」と言われた。